

宮城の健康課題を展望する



日時 令和元年 11 月 21 日(木)

13:30 ~ 16:30

会場 仙台ガーデンパレス 2F「鳳凰」

仙台市宮城野区榴岡四丁目1番5号 電話 022-299-6211 (代表)
(駐車場はご用意しておりませんので、公共交通機関をご利用下さい。)

参加費
無料

目的

本研修会が 20 回目となることを記念し、令和という新しい時代にふさわしい健康づくりを考える。宮城県民の健康課題（食塩摂取量が多い・う歯が多い・喫煙率が高い）について、現状とその要因を整理し、国内外の優良事例を踏まえて、今後の施策を専門の先生方にご提言いただく。また、個々人の健康づくりを支える社会環境のあり方についても検討する。

テーマ 宮城の健康課題を展望する

総司会 小坂 健（東北大学大学院 歯学研究科 口腔機能発育学講座 国際歯科保健学分野 教授）

講演 1 「宮城の常識＝日本の非常識～塩分摂取日本一（男性）からの脱却を目指して～」

寶澤 篤（東北大学 東北メディカル・メガバンク機構 予防医学・疫学部門 個別化予防・疫学分野 教授）

講演 2 「たった 3 歳でむし歯になる宮城っ子は東京の 2 倍以上：今から変えるべきこと」

相田 潤（東北大学大学院 歯学研究科 口腔機能発育学講座 国際歯科保健学分野 准教授）

講演 3 「百害あって一利なし、これでいいのか宮城県のタバコ事情」

黒澤 一（東北大学大学院 医学系研究科 内科病態学講座 産業医学分野 東北大学環境・安全推進センター 教授）

宮城県保健福祉部から「みやぎウォーキングアプリ～あと、1 日、15 分（1,500 歩）歩く～」の紹介

講演 4 「知らず知らずに健康になれる社会とは」

辻 一郎（東北大学大学院医学系研究科 情報健康医学講座 公衆衛生学分野 教授）

全体討論 司会 小坂 健（東北大学大学院 歯学研究科 口腔機能発育学講座 国際歯科保健学分野 教授）

【参加対象】 宮城県内の公衆衛生関係者及びテーマに関心のある県民の方

【参加費】 無料

【申込方法】 申込書は当協会ホームページ（<http://www.eiseikyokai.or.jp>）公衆衛生情報みやぎからダウンロードできます。又、Email、FAX、郵送にて申し込みもできます。

【定員】 200名（定員になり次第締め切ります。当協会ホームページでお知らせいたします。）

【申込締切日】 令和元年10月31日（木）

「聴講券」を11月13日（水）までに、E-mail 又はFAXにて送信いたしますので、当日お持ち下さい。

主催：一般財団法人宮城県公衆衛生協会 共催：宮城県公衆衛生学会 後援：宮城県、仙台市

お問い合わせ 一般財団法人 宮城県公衆衛生協会

〒981-3111 仙台市泉区松森字堤下 7 番地の 1 TEL：022-771-4722 FAX：022-776-8835

E-mail：jouhou@eiseikyokai.or.jp 担当：総務課 須藤



FAX 申し込み用紙



※必要事項をご記入の上、FAX 送信してください。

送信先；一般財団法人 宮城県公衆衛生協会 総務部総務課

FAX. 022-776-8835

「令和元年度研修会参加申込書」

申込日：令和元年 月 日

勤務先		
住 所	〒	
連絡先	TEL	FAX
E-mail		
参 加 者	部 署 ・ 役 職	氏 名
ご記入いただいた個人情報は、主催者のみで保管し、本人の許可なく第三者に開示・提供いたしません。 なお、個人情報保護法により、出席者名簿の配布はいたしませんので、ご了承下さいますようお願い申し上げます。		